

県内景況、コロナ禍により景気後退

新型コロナ新規感染者増加、需要喚起策停止など更なる影響懸念

～景況DI値は、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス63.2～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 12月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比10.5ポイント低下のマイナス10.5、前年同月比31.5ポイント低下のマイナス73.6。非製造業では、前月比10.5ポイント低下のマイナス10.5、前年同月比5.3ポイント上昇のマイナス47.4。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比同水準のプラスマイナス0、前年同月比同水準のマイナス21.0。非製造業では、DI 値前月比10.6ポイント上昇のプラス10.6、前年同月比5.3ポイント上昇のマイナス5.3。

収益状況 製造業では、DI 値前月比5.3ポイント上昇のマイナス5.2、前年同月比5.2ポイント低下のマイナス57.9。非製造業では、前月比5.3ポイント低下のマイナス5.3、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス42.1。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比5.2ポイント低下のプラスマイナス0、前年同月比5.2ポイント低下のマイナス26.3。非製造業では、前月比15.8ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス42.1。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比同水準のプラス5.3、前年同月比同水準のマイナス15.8。非製造業では、前月比10.5ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス31.6。

景況 製造業では、DI 値前月比同水準のマイナス15.8、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス73.7。非製造業では、前月比5.3ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス52.6。

県内中小企業の景況は、全業種景況DI値は、前月比2.6ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比15.8ポイント低下のマイナス63.2となった。製造業では、コロナ禍の影響により、食料品、繊維工業、紙・加工品など多くの業種で売上高等の減少傾向が続いており改善の兆しがみえない。非製造業では、観光関連で先月までGoToキャンペーン等需要喚起策による回復傾向がみえていたが、新型コロナ新規感染者の増加、GoTo トラベラー一時停止によりブレーキがかかった状態となった。県内景況は、コロナ禍により景気後退が再加速しており、新型コロナ新規感染者の増加、需要喚起策停止などマイナス要因により、更なる影響が懸念される。

2. 企業倒産 (株帝国データバンク調べ)

12月の全国倒産は、件数552件で、12月としては2000年以降最小となった。負債総額は1,450億300万円（負債総額1,000万円以上）で、5カ月連続の前年同月比減少となった。不況型倒産の合計は418件、構成比は75.7%、負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は345件、構成比は62.5%を占めた。

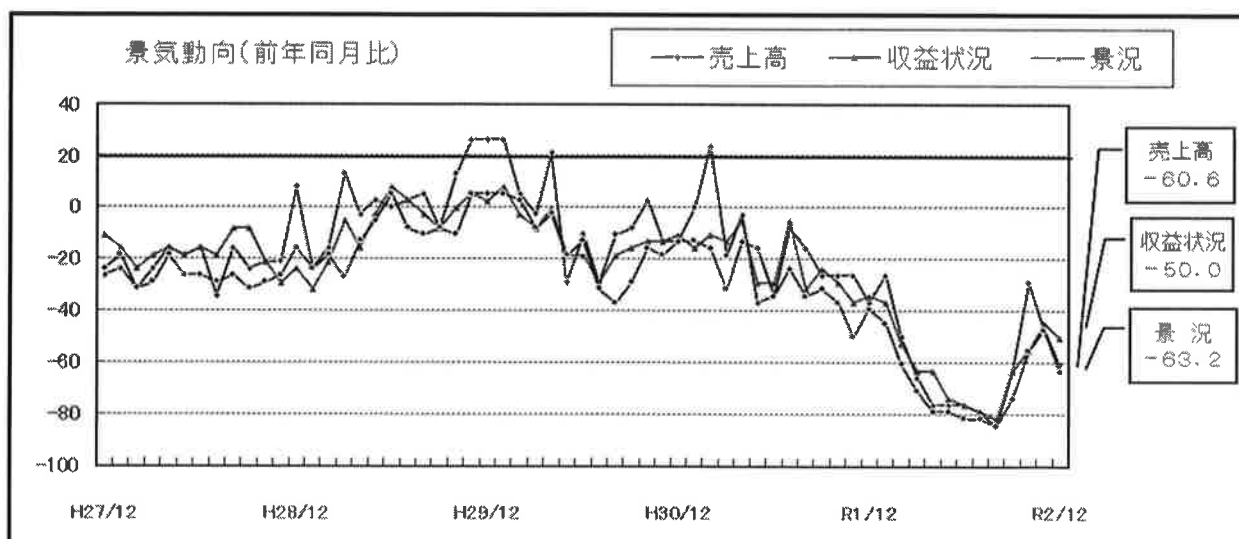
一方、12月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数1件（前月2件）、負債総額は2,000万円（前月4億6,400万円）で、業種別では、製造業、主因別では、販売不振となっている。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報11月分」)

鳥取県の11月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.22倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.06倍）で、前月より0.02ポイント上昇した。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.20倍、米子所1.39倍、倉吉所1.41倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.33倍（季節調整値）で、前月より0.03ポイント上昇した。

新規求人数は、前年同月比27.3%減少し、有効求人数は23.6%の減少となった。産業別に前年同月と比較すると、公務・その他（15.6%）、建設業（5.8%）で増加したが、ほとんどの業種で減少した。

新規求職者数は、前年同月比10.4%減少し、有効求職者数は6.6%増加した。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.35倍で、前年同月を0.63ポイント下回った。新規求人数は前年同月を27.9%下回った。



1 2 月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	21.1%	31.6%	-10.5 -10.5	31.6%	42.1%	-10.5 -10.5	26.3%	36.8%	-10.5 -10.5
(2) 在庫数量	0.0%	10.5%	-10.5 -5.3	25.0%	25.0%	0.0 16.6	9.7%	16.1%	-6.4 3.3
(3) 販売価格	5.3%	5.3%	0.0 0.0	21.1%	10.5%	10.6 10.6	13.2%	7.9%	5.3 5.3
(4) 取引条件	0.0%	0.0%	0.0 0.0	5.3%	5.3%	0.0 0.0	2.6%	2.6%	0.0 0.0
(5) 収益状況	21.1%	26.3%	-5.2 5.3	26.3%	31.6%	-5.3 -5.3	23.7%	28.9%	-5.2 0.0
(6) 資金繰り	5.3%	5.3%	0.0 -5.2	10.5%	26.3%	-15.8 -15.8	7.9%	15.8%	-7.9 -10.6
(7) 設備操業度	15.8%	15.8%	0.0 0.0						
(8) 雇用人員	0.0%	0.0%	5.3 0.0	10.5%	26.3%	-15.8 -10.5	5.3%	13.2%	-7.9 -7.9
(9) 景 況	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	10.5%	26.3%	-15.8 -5.3	5.3%	21.1%	-15.8 -2.6

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	5.3%	78.9%	-73.6 -31.5	15.8%	63.2%	-47.4 5.3	10.5%	71.1%	-60.6 -13.2
(2) 在庫数量	0.0%	21.1%	-21.1 -21.1	16.7%	25.0%	-8.3 8.4	6.5%	22.6%	-16.1 -9.7
(3) 販売価格	0.0%	21.1%	-21.0 0.0	15.8%	21.1%	-5.3 5.3	7.9%	21.1%	-13.2 2.6
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 0.0	0.0%	15.8%	-15.8 -10.6	0.0%	10.5%	-10.5 -5.2
(5) 収益状況	10.5%	68.4%	-57.9 -5.2	15.8%	57.9%	-42.1 -5.3	13.2%	63.2%	-50.0 -5.3
(6) 資金繰り	5.3%	31.6%	-26.3 -5.2	0.0%	42.1%	-42.1 -15.8	2.6%	36.8%	-34.2 -10.5
(7) 設備操業度	5.3%	47.4%	-42.1 10.5						
(8) 雇用人員	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	0.0%	31.6%	-31.6 -5.3	0.0%	23.7%	-23.7 -2.6
(9) 景 況	0.0%	73.7%	-73.7 -15.8	5.3%	57.9%	-52.6 -15.8	2.6%	65.8%	-63.2 -15.8

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査 D I（上段）から前月調査 D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ GoTo トラベル、GoTo イートによりホテル、旅館、飲食店が賑わい業況は改善しつつある。一方、全国的には新型コロナ蔓延により先行き不透明。

醤油⇒ 1 2 月は正月を控え、例年売上高は増加するが、新型コロナ第3波が急激に拡大してきたため、先月まで見られた回復基調が先の読めない状況となっている。業界全体では味噌、醤油ともコロナ禍の影響を受け、前年比で減少となっている。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、受注状況は、前年同月比では減少しているが、徐々に増えつつある。座席シート縫製では、自動車の座席シートの受注内示数は、年明けから増えていく傾向に見受けられるが、コロナ禍の影響により内示数は変わるので先行きは見通せない。

ニット製品⇒ 衣料品消費は低迷しており、回復の目途がつかない。ネット販売は堅調。メーカーは、3次補正予算での防護服や医療分野での国内生産のキャパに期待している状況。医療分野の入札では、生産が海外に流れる傾向があり、今後、国内製造業の廃業、倒産を懸念している。

【家具装備品】

⇒ 売上高は、前月比で不変、前年同月比で減少。1 2 月後半の降雪の影響もあり人の動きが鈍化した。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量は前月比で若干増加したが、製材品の生産量は減少。合板の生産量は前月比で増加。建築需要に活発さはなく、製材品の引き合いは弱い。原木の出材は年末の降雪でさらなる減少が予想される。プレカット加工の稼働率は、前月比20%増加、前年同月比20%減少。

【紙・加工品】

和 紙⇒ コロナ禍で低調な景況感が常態化してきた。第3波、第4波が迫ってきている現状では、需要の回復も期待できない。緩やかではあるが業界全体が年々売上を落としている状況で、将来への展望が見通せない、後継者が不在、といったことで廃業を決断した事業所もある。

【印 刷】

⇒ 年末年始の慌ただしさはなく、年度末に向けての企画など、特に観光、イベントなどの事業はストップしている。GoTo トラベルの一時停止は様々な業種にも影響を与えている。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 12月の生コン出荷量は、前月比103%、前年同月比77%。従来であれば、年末の駆け込み工事がある時期だが、東部・中部では受注残が少なく、また年末にかけての降雪が出荷を妨げたことも一因となっている。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、引続き県内物件が中心の事業所は仕事の確保が難しく、県外物件を確保できる事業所は充分に仕事がある状況。電炉メーカーは、世界的な鉄不足で値上げを進めており、型鋼の価格上昇と元請けの受注競争により、収益面で影響がでている。機械加工は、県東部の得意先の休業（雇用調整助成金申請）が続いている。自動車関連を中心に、引き合いが増えている事業所もある。

鉄骨加工⇒ 先月と変わらず主要な事業所の受注残は3カ月～9カ月と十分な量を確保しているが、12月に発表された電炉メーカー（東京製鉄）1月契約での+10,000円／トンの価格改定は大きな衝撃であり、受注済みの案件に大きな影響を与えることは必至となっている。

金属熱処理⇒ 9月以降、回復の兆候が見え始め、比較的順調に受注をしており、受注状況に大きな変化はない。前年同月比では、10月から3カ月連続で僅かに前年度を上回っているが、この増加は一部の特定顧客の増産によるもので、その依存度は更に拡大傾向にあり、山陰の製造業全体の景気回復には至っていない。

【電気機械器具】

⇒ 12月前半は回復の兆しが見え始めたが、後半は部材入手の問題が出始めた。車載関係も部材調達の影響が予想される、更なる新型コロナ感染拡大で部材調達にかなり影響が出ることが懸念される。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 良い業種と悪い業種が明確に分かれている。事務機器、建築、スーパー関連食品卸は良く、広告イベント、包装資材関連は悪い。青果関係では、売上高は前月比不変、前年同月比で増加。鮮魚関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。コロナ禍により、人、物流が落ち込み伸び悩んだ。

中 部 地 区⇒ コロナ禍により会議等が中止となることが多く、事務機の使用頻度が落ち込んでいる。

西 部 地 区⇒ 一部で新型コロナ感染防止対策等から売上の回復は鈍い。デパートや飲食店を取引先とする一部事業所も同様な状況。

水 産 物⇒ 年末にブリの豊漁はあったものの中旬に時化が続き、巻網漁は昨年同様の水揚げ量となった。年間水揚げ数量は一昨年に続き10万トンを超える不

漁の年となった。松葉ガニ漁は順調な水揚げとなったが、GoTo トラベル・GoTo イート等の影響で近年にない需要増に供給が間に合わない状況で浜値は高騰したものの、GoTo トラベラー時停止により年末に向けての在庫調整に苦慮した業者もあった。ベニズワイガニも例年の浜値に戻ったが年明けからの需要動向が不明であり加工生産調整せざるを得ない状況となった。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、先月同様、市中層の荷動きが低迷し、国内需給が逼迫していることと、海外輸出市場が依然堅調なため、国内需要家筋は値上げを繰り返した。古紙市況は数カ月横ばい状態。非鉄金属は、先月同様堅調な相場が続いた。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、コロナ禍の影響で厳しい状況。どの店舗も新型コロナウイルス感染者数に敏感に反応している。飲食店は、少人数客が大半であるため厳しい経営状況。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、鳥取県中部は比較的平穏な状況ではあったが、新型コロナウイルスのクラスターが発生し一気に経済活動が沈滞した。全国での感染拡大の影響で、戻りつつあった観光客の動きがストップし、市民の動きも止まっている。感染拡大と経済活動の両立を図るべく「GoTo 商店街事業」の取り組みを進めている。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、ほとんどおり商店街・元町サンロードにおいて「歳の市」がコロナ感染対策を十分とったうえで開催された。また紺屋町中心に「にぎわい市」が催され、賑わいをみせた。

境港市の水産物小売は、12月は最も来客数が増える時期であるが、年末の大雪の影響で伸びが悪かった。GoTo トラベラー時停止は、正月用品を買い求める地元客が大多数を占めるためそれほど影響はなかったが、飲食店は、来客数が顕著に減っている傾向。小売業の客足の増減は天候にも左右されるため、降雪量の多くなることが懸念される。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、GoTo トラベルにより増加していた観光客も、新型コロナウイルス第3波の影響で大幅に減少した。団体カニツアーも GoTo トラベラー時停止の影響でほとんどキャンセルとなった。また、鳥取砂丘イルージョンも中止となり、マイナス要因が重なり、前月比、前年同月比ともに売上高は大幅に減少し、厳しい経営状況である。

米子市のホテル・旅館では、GoTo トラベラー時停止、忘年会の自粛等もあり、前月比で売上高は減少し、販売価格も低下したことから収益状況は悪化した。前年同月比では、売上高は減少したが、販売価格が上昇したことから収益状況は好転した。

三朝温泉では、売上高は、前月比で増加、前年同月比不変。GoTo トラベルの恩恵を得て好調に推移するも、GoTo トラベラー時停止もあり、急ブレーキがかかっている。

大山では、売上高は、前月比、前年同月比ともに減少した。

【自動車整備業】

⇒ 新車販売実績は、普通乗用車が前年同月比30%増加、軽乗用車が19%増加、普通貨物車が16%増加、軽貨物車が25%の増加。継続検査を含む中古車の実績は、普通車が26%増加、軽自動車はほぼ横ばいの状況。令和元年10月の消費税増税と新型コロナの影響が薄れてきた感がある。

【建設業】

⇒ 11月県内公共工事発注は、請負金額34億円（前年同月比41%減）、件数113件（同28%減）で、年度累計（4月～11月）でも、請負金額801億円（前年同月比3%減）、件数1,425件（同12%減）となった。民間設備投資も単月で上振れるもマイナス基調が継続。住宅建設でも、貸家系が下振れ、全体でも前年比マイナス。災害復旧を含む公共投資は全体で堅調に推移しているものの、店舗・工場の新設・改修工事等民間建築工事の低迷は厳しい状況が続くものと見込まれる。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向（12月）は、件数97件（前年同月比28%減）、請負金額32億円（同65%減）となった。請負金額地区別状況（12月末累計）は、東部地区（前年対比4%増）、八頭地区（同18%減）、中部地区（同24%減）、西部地区（同11%減）、日野地区（4%減）となった。

11月の鳥取県新設住宅着工戸数は196戸（持家147戸、貸家49戸）で、前月比12%減少、前年同月比6%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 製造業の一部で生産調整が入り物量は相対的に減少し、農産物の出荷量も低調で、年末ではあるが物流は良くなかった。復路荷物の情報も前月よりは増加傾向で、成約率は増加したものの非効率な運行も多く厳しい状況。売上高は、前月比微増、前年同月比減少。燃料価格は引き続き値上がりしており収益状況は厳しい。

西部地区⇒ 年末年始の季節需要は例年通り、飲料、食品などを中心に輸送量は増加したが製造業などの荷動きは鈍く、往路復路とも12月下旬には空車が出始めるなど、コロナ禍の影響が出ていた。反面、巣ごもり需要の影響で宅配便は好調であった。原油価格は、イギリス等でワクチン接種開始されると株価とともに上昇し始めたが、新型コロナ感染状況次第では急落する可能性はある。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・雇用を維持するためにはまだまだ支援が必要。【婦人服製造業】
- ・GoTo 商店街事業にご支援ご協力を。【商店街】

最近の指標の前月比D I の推移

		2020年													前年との増減幅
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
売上高	製造業	-21.0	-42.1	-15.8	-63.1	-78.9	-78.9	-21.1	-26.3	-47.4	5.3	47.4	0.0	-10.5	10.5
	非製造業	-26.3	-68.4	-21.0	-36.9	-68.4	-52.6	10.5	0.0	-5.2	5.3	0.0	0.0	-10.5	15.8
	全業種	-23.7	-55.3	-18.5	-50.0	-73.7	-65.8	-5.2	-13.2	-26.3	5.3	23.7	0.0	-10.5	13.2
在庫数量	製造業	-5.2	-10.5	-21.0	0.0	0.0	-15.8	-5.3	-5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	-5.3
	非製造業	-16.7	-25.0	-8.3	-8.3	-16.7	-8.3	0.0	-33.4	-41.7	0.0	0.0	16.6	0.0	16.7
	全業種	-9.7	-16.1	-16.1	-3.2	-22.6	-12.9	-3.3	-16.1	-22.6	-6.5	-3.2	-9.7	-6.4	3.3
販売価格	製造業	-5.3	-10.5	0.0	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	0.0	-5.2	-5.2	0.0	0.0	5.3
	非製造業	0.0	-15.8	-15.8	-31.6	-26.3	-26.3	-21.1	-21.0	5.3	-26.3	0.0	0.0	10.6	10.6
	全業種	-2.6	-13.2	-7.9	-21.0	-18.4	-18.4	-15.8	-13.1	2.6	-15.8	-2.6	0.0	5.3	7.9
取引条件	製造業	0.0	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-5.3	-5.2	-10.5	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	非製造業	-5.3	0.0	-15.8	-21.1	-26.3	-21.1	-21.1	-21.1	-5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	全業種	-2.6	-5.3	-7.9	-18.4	-21.1	-13.2	-13.2	-15.8	-2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	2.6
収益状況	製造業	-42.1	-42.1	-21.0	-52.6	-47.3	-57.9	-31.6	-21.1	-31.6	-10.5	-15.8	-10.5	-5.2	36.9
	非製造業	-31.6	-52.6	-26.3	-52.7	-73.7	-57.9	-15.7	-5.3	-21.0	-21.0	0.0	0.0	-5.3	26.3
	全業種	-36.8	-47.4	-23.6	-52.6	-60.6	-57.9	-23.7	-13.2	-26.3	-15.8	-7.9	-5.2	-5.2	31.6
資金繰り	製造業	-36.8	-31.6	-21.0	-36.8	-42.1	-26.3	-26.3	-10.5	-5.3	10.5	0.0	5.2	0.0	36.8
	非製造業	-26.3	-26.3	-42.1	-57.9	-63.2	-42.1	-42.1	-36.8	-26.3	-31.6	0.0	0.0	-15.8	10.5
	全業種	-31.6	-28.9	-31.6	-47.4	-52.7	-34.2	-34.2	-23.7	-15.8	-10.5	0.0	2.7	-7.9	23.7
設備操業度	製造業	-10.5	-15.8	-10.6	-26.3	-57.9	-42.1	-21.0	-21.0	-15.8	10.6	-5.3	0.0	0.0	10.5
雇用人員	製造業	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	0.1
	非製造業	-5.2	-26.3	-15.8	-26.3	-31.5	-31.6	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	-5.3	-15.8	-10.6
	全業種	0.0	-18.5	-13.2	-15.8	-21.1	-21.1	-15.8	-5.3	-5.3	-5.3	-2.7	0.0	-7.9	-7.9
景況	製造業	-52.6	-52.6	-47.4	-57.9	-73.7	-52.6	-57.9	-47.3	-31.6	-26.3	-10.6	-15.8	-15.8	36.8
	非製造業	-42.1	-57.9	-63.2	-57.9	-78.9	-73.6	-47.4	-31.6	-15.8	-31.5	10.5	-10.5	-15.8	26.3
	全業種	-47.4	-55.3	-55.3	-57.9	-76.3	-63.2	-52.7	-39.5	-23.6	-28.9	0.0	-13.2	-15.8	31.6

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2020年													前年との増減幅
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
売上高	製造業	-26.3	-15.8	-47.4	-78.9	-78.9	-89.5	-84.2	-84.2	-89.5	-78.9	-52.4	-42.1	-73.6	-47.3
	非製造業	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-73.7	-63.1	-68.4	-73.6	-78.9	-47.4	-5.3	-52.7	-47.4	0.0
	全業種	-36.8	-26.3	-50.0	-65.8	-76.3	-76.3	-76.3	-79.0	-84.2	-63.2	-29.0	-47.4	-60.6	-23.8
在庫数量	製造業	-15.8	-15.8	-26.3	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	-5.3	-10.6	-26.3	-26.3	0.0	-21.1	-5.3
	非製造業	-16.7	-25.0	-33.3	-33.4	-16.7	-33.3	-33.3	-25.0	-25.0	-16.6	0.0	-16.7	-8.3	8.4
	全業種	-16.1	-19.4	-29.0	-9.7	-16.1	-22.6	-19.4	-12.9	-16.1	-22.5	-16.1	-6.4	-16.1	0.0
販売価格	製造業	-5.2	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	-21.1	-31.6	-26.3	-26.3	-21.0	-21.0	-21.0	-21.0	-15.8
	非製造業	0.0	-15.8	-21.1	-31.5	-26.3	-26.3	-15.8	-26.3	-5.3	-5.3	0.0	-10.6	-5.3	-5.3
	全業種	-2.6	-13.1	-13.2	-18.4	-18.4	-23.6	-23.6	-26.3	-15.8	-13.2	-10.6	-15.8	-13.2	-10.6
取引条件	製造業	0.0	-10.5	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	-26.3	-21.1	-15.8	0.0	-5.3	-5.3	-5.3	-5.3
	非製造業	-10.5	-5.3	-21.1	-26.3	-31.6	-36.8	-36.8	-31.6	-26.3	-26.3	-21.1	-5.2	-15.8	-5.3
	全業種	-5.3	-7.9	-7.9	-21.1	-23.7	-23.7	-31.6	-26.3	-21.1	-13.2	-13.2	-5.3	-10.5	-5.2
収益状況	製造業	-31.5	-47.3	-57.9	-57.9	-57.9	-73.7	-73.7	-78.9	-78.9	-73.6	-63.2	-52.7	-57.9	-26.4
	非製造業	-36.9	-26.3	-47.4	-68.4	-68.4	-73.6	-78.9	-78.9	-84.2	-52.7	-47.4	-36.8	-42.1	-5.2
	全業種	-34.2	-36.8	-52.6	-63.1	-63.1	-73.7	-76.3	-78.9	-81.6	-63.2	-55.3	-44.7	-50.0	-15.8
資金繰り	製造業	-36.8	-26.8	-36.8	-42.1	-47.4	-47.4	-52.6	-52.6	-47.4	-31.6	-36.8	-21.1	-26.3	10.5
	非製造業	-26.3	-15.8	-36.8	-57.9	-63.2	-68.4	-68.4	-63.2	-68.4	-52.6	-36.9	-26.3	-42.1	-15.8
	全業種	-31.6	-26.3	-36.9	-50.0	-55.3	-57.9	-60.5	-57.9	-57.9	-42.1	-36.8	-23.7	-34.2	-2.6
設備操業度	製造業	5.2	-5.2	-21.1	-31.5	-57.9	-57.9	-57.9	-57.9	-57.9	-42.1	-42.1	-52.6	-42.1	-47.3
雇用人員	製造業	10.6	5.3	-5.3	-5.2	-21.0	-26.3	-26.3	-26.3	-15.8	-26.3	-21.1	-15.8	-15.8	-26.4
	非製造業	-10.5	-21.1	-21.1	-26.3	-36.8	-42.1	-31.6	-36.8	-36.8	-26.3	-15.8	-26.3	-31.6	-21.1
	全業種	0.0	-7.9	-13.1	-15.8	-28.9	-34.2	-29.0	-31.6	-26.3	-26.3	-18.4	-21.1	-23.7	-23.7
景況	製造業	-47.4	-52.6	-57.9	-68.4	-78.9	-78.9	-84.2	-84.2	-84.2	-73.7	-63.2	-57.9	-73.7	-26.3
	非製造業	-31.6	-36.8	-63.1	-73.1	-78.9	-78.9	-78.9	-78.9	-84.2	-73.7	-47.4	-36.8	-52.6	-21.0
	全業種	-39.4	-44.8	-60.6	-71.1	-78.9	-78.9	-81.6	-81.6	-84.2	-73.7	-55.2	-47.4	-63.2	-23.8

情報連絡員報告総括表(令和2年12月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-1 業界の景気動向(前月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製 造 業	食料品	2	0	0	0	1	1	0	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	
	繊維工業	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	
	木材・木製品	1	2	1	0	4	0	0	4	0	0	4	0	1	2	1	0	4	0	1	3	0	0	4	0	0	4	0	
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
	出版・印刷	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	
	化学ゴム																												
	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
	鉄鋼・金属	0	1	1	0	2	0	1	0	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	1	2	
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
輸送用機器																													
その他																													
非 製 造 業	19	4	9	6	0	17	2	1	17	1	0	19	0	4	10	5	1	17	1	3	13	3	0	19	0	0	15	3	
	100%	21.1%	47.4%	31.6%	0.0%	89.5%	10.5%	5.3%	89.5%	5.3%	0.0%	100.0%	0.0%	21.1%	52.6%	26.3%	5.3%	89.5%	5.3%	15.8%	68.4%	15.8%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	78.9%	15.8%	
	卸売業	2	4	0	1	4	1	1	5	0	0	6	0	1	5	0	0	6	0				0	6	0	0	6	0	
	小売業	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0				1	0	0	0	1	0	
	商店街	1	0	3	1	1	2	0	3	1	0	3	1	1	0	3	1	0	3				0	2	2	0	1	3	
	サービス業	2	0	3				1	3	1	1	4	0	2	0	3	1	2	2				1	1	3	2	1	2	
	建設業	0	0	1				0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	1	0	
	運輸業	0	1	1				1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0				0	2	0	0	2	0	
	その他																												
	19	6	5	8	3	5	3	4	13	2	1	17	1	5	8	6	2	12	5				2	12	5	2	12	5	
100%	31.6%	26.3%	42.1%	25.0%	41.7%	25.0%	21.1%	68.4%	10.5%	5.3%	89.5%	5.3%	26.3%	42.1%	31.6%	10.5%	63.2%	26.3%				10.5%	63.2%	26.3%	10.5%	63.2%	26.3%		
38	10	14	14	3	22	5	5	30	3	1	36	1	9	18	11	3	29	6	3	13	3	2	31	5	2	27	8		
100%	26.3%	36.8%	36.8%	9.7%	71.0%	16.1%	13.2%	78.9%	7.9%	2.6%	94.7%	2.6%	23.7%	47.4%	28.9%	7.9%	76.3%	15.8%	15.8%	68.4%	15.8%	5.3%	81.6%	13.2%	5.3%	71.1%	21.1%		

情報連絡員報告総括表（令和2年12月分）

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1－2 業界の景気動向（前年同月比）

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	1	0	1	0	1	0	2	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	2	0	0	1	1
	繊維工業	0	0	3	0	1	0	2	1	0	2	1	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	2	1	0	0	3
	木材・木製品	0	0	4	0	4	0	0	4	0	4	0	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	2	2
	紙・紙加工品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	出版・印刷	0	1	1	0	2	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1
	化学ゴム																										
	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	鉄鋼・金属	0	1	1	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	2
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	1	1	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	1	2
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
非製造業	輸送用機器																										
	その他																										
	卸売業	2	3	1	1	4	1	0	4	2	0	6	0	1	4	1	0	5	1			0	6	0	0	4	2
	小売業	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0			0	1	0	0	0	1
	商店街	0	0	4	1	1	2	0	3	1	0	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4
	サービス業	1	1	3			2	3	0	0	4	1	2	1	2	0	3	2				0	3	2	1	3	1
	建設業	0	0	1			1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0				0	0	1	0	0	1
	運輸業	0	0	2			0	1	1	1	0	2	0	0	0	2	0	1				0	2	0	0	0	2
	その他																										
	19	3	4	12	2	6	3	3	12	4	0	16	3	5	11	0	11	8				0	13	6	1	7	11
100%	15.8%	21.1%	63.2%	16.7%	50.0%	25.0%	15.8%	63.2%	21.1%	0.0%	84.2%	15.8%	15.8%	26.3%	57.9%	0.0%	57.9%	42.1%				0.0%	68.4%	31.6%	5.3%	36.8%	57.9%
	38	4	7	27	2	21	7	3	27	8	0	34	4	5	9	24	1	23	14	1	9	0	29	9	1	12	25
	10.5%	18.4%	71.1%	6.5%	67.7%	22.6%	7.9%	71.1%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%	13.2%	23.7%	63.2%	2.6%	60.5%	36.8%	5.3%	47.4%	47.4%	0.0%	76.3%	23.7%	2.6%	31.6%	65.8%